

令和 2 事業年度
退職者医療特別会計

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
キャッシュ・フロー計算書

社会保険診療報酬支払基金

令和2事業年度退職者医療特別会計

事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

令和2事業年度退職者医療特別会計
事業費勘定財産目録

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流 動 資 産		千円	千円
有 価 証 券			9,538,031
	譲 渡 性 預 金	9,537,832	9,537,832
未 収 収 益			198
資 産 合 計			9,538,031
負 債 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
		千円	千円
負 債 合 計			—
差 引 正 味 財 産			9,538,031

令和2事業年度退職者医療特別会計 事業費勘定貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部			資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
(資産の部)		千円	(資本の部)		
流動資産			利益剰余金		
1	有価証券	9,537,832	1	別途積立金	7,029,846
2	未収収益	198	2	当期末処分利益	2,508,184
流動資産合計		9,538,031	利益剰余金合計		9,538,031
			資本合計		9,538,031
資産合計		9,538,031	資本合計		9,538,031

令和2事業年度退職者医療特別会計
事業費勘定損益計算書

(自 令和2年4月 1日)
(至 令和3年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額	
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
I 業 務 収 益			
1 療養給付費等拠出金収入		396,520	
2 事務費拠出金収入		157,800	
3 交付金精算返還金		3,363,984	3,918,305
II 業 務 費 用			
1 療養給付費等交付金		856,516	
2 事務費勘定へ繰入		157,800	
3 拠出金精算返還金		18,390,493	19,404,810
業 務 損 失			15,486,504
(業 務 外 損 益 の 部)			
I 業 務 外 収 益			
1 受 取 利 息		16	
2 有 価 証 券 利 息		1,114	1,131
経 常 損 失			15,485,373
当 期 純 損 失			15,485,373
別 途 積 立 金 取 崩 額		※1	17,993,558
当 期 未 処 分 利 益			2,508,184

令和2事業年度退職者医療特別会計
事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 令和2年4月 1日)
(至 令和3年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額
		千円
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
療養給付費等拠出金収入		523,900
事務費拠出金収入		187,967
交付金精算返還金収入		3,363,984
療養給付費等交付金支出		△ 966,874
事務費勘定へ繰入支出		△ 157,800
拠出金精算返還金支出		△ 18,390,493
小 計		△ 15,439,315
利息の受取額		2,213
業務活動によるキャッシュ・フロー		△ 15,437,101
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入		3,107,000
譲渡性預金の払戻による収入		21,692,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		24,799,200
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		9,362,098
VI 現金及び現金同等物の期首残高		175,734
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※1	9,537,832

令和2事業年度退職者医療特別会計 事業費勘定利益処分計算書

(令和3年6月21日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	2,508,184,828
II 利益処分額 任意積立金 別途積立金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 2,508,184,828 2,508,184,828 </div>
III 次期繰越利益	<div style="border-bottom: 3px double black;">0</div>

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 令和2年4月1日) (至 令和3年3月31日)
キャッシュ・フロー計算書に おける資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 令和2年4月 1日) (至 令和3年3月31日)
※1 別途積立金取崩額とは国民健康保険法附則第19条において準用する高齢者の医療の確保に関する法律第146条第3項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (令和3年3月31日現在)
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係
千円
有価証券(譲渡性預金) <u>9,537,832</u>
現金及び現金同等物 9,537,832